



2020年3月期 第2四半期 決算説明資料

2019年11月

株式会社 ミマキエンジニアリング

















Mimaki









本日の内容

❖ 2020年3月期連結業績 上期実績

❖ 2020年3月期連結業績 通期予想

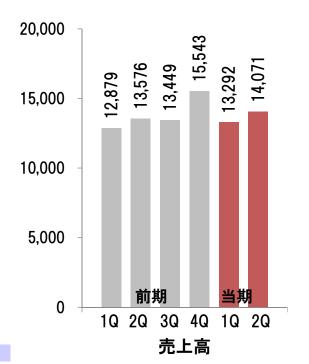
◇ トピックス

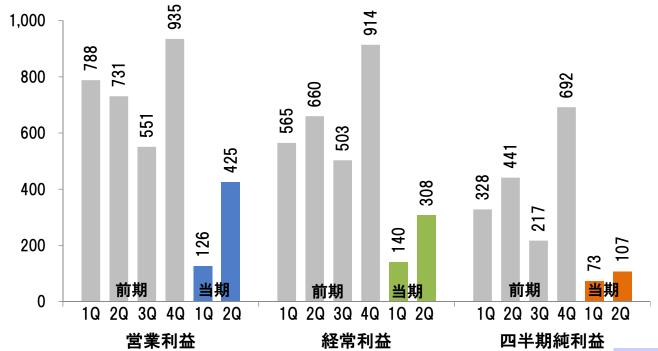
❖ 2020年3月期連結業績 上期実績

連結業績ハイライト (2020年3月期上期 実績対比)



	2019年3月期			2020年3月期					
(単位:百万円)	第1Q	第2Q	上期	第1Q	第2Q	上期	増減率	為替影響除く 増減率	
■ 売 上 高	12,879	13,576	26,455	13,292	14,071	27,363	3.4%	6.8%	
■営業利益	788	731	1,520	126	425	551	△63.7%	△35.3%	
■経常利益	565	660	1,225	140	308	449	△63.4%		
親会社株主に帰属する四半期純利益	328	441	769	73	107	181	△76.4%		
為替 米ドル	109.07	111.46円	110.27円	109.90円	107.35円	108.63円	△1.5%	-	
(期中平均) ユーロ	130.06	129.62円	129.84円	123.49円	119.34円	121.41円	△6.5%	-	



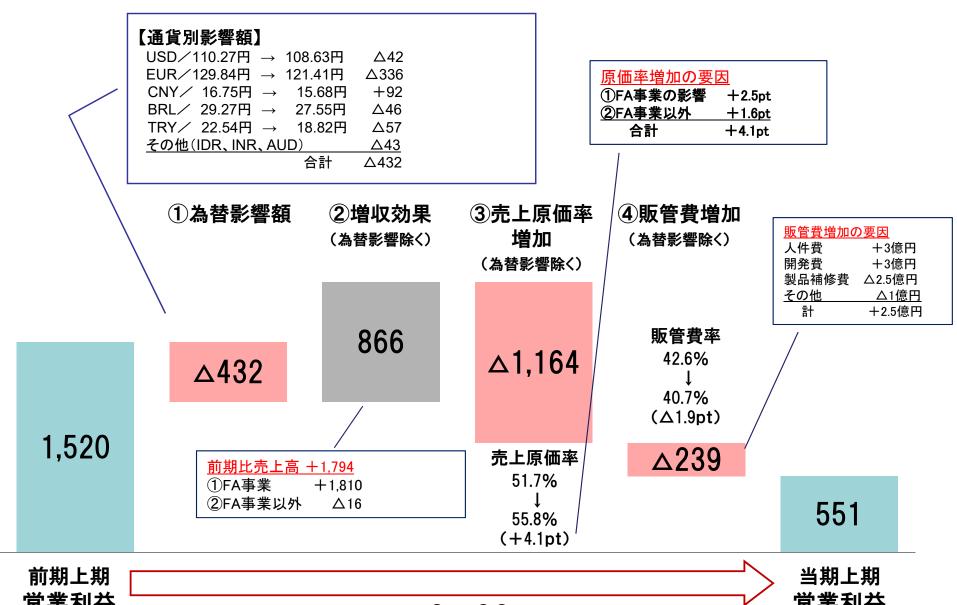


営業利益増減要因

(2020年3月期上期 実績対比)



(単位:百万円)



営業利益 (実績)

営業利益 △9億69百万円

営業利益 (実績)

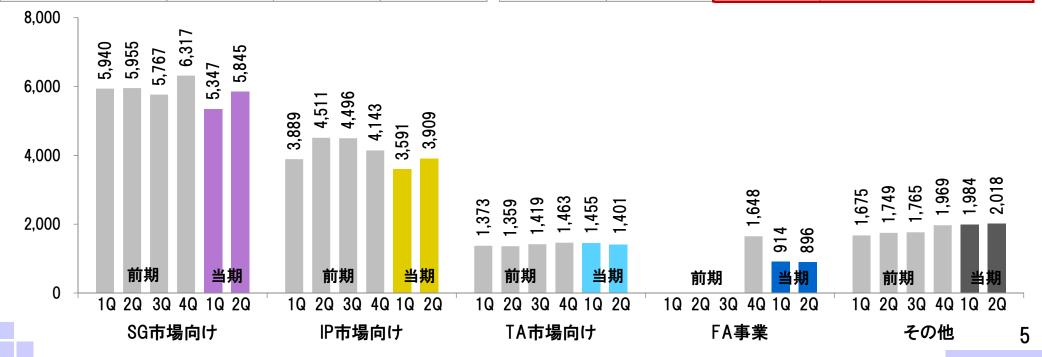
市場別売上高

(2020年3月期上期 実績対比)



	2		
(単位:百万円)	第1Q	第2Q	上期
■ SG市場向け	5,940	5,955	11,896
■ IP 市場向け	3,889	4,511	8,400
■ TA市場向け	1,373	1,359	2,732
■F A 事業	-	-	-
■ そ の 他	1,675	1,749	3,425
合 計	12,879	13,576	26,455

2020年3月期									
第1Q	第2Q	第2Q 上期		為替影響除く 増減率					
5,347	5,845	11,193	△5.9%	△2.4%					
3,591	3,909	7,500	△10.7%	△7.2%					
1,455	1,401	2,856	4.5%	7.1%					
914	896	1,810	_	_					
1,984	2,018	4,002	16.8%						
13,292	14,071	27,363	3.4%	6.8%					



エリア別売上高

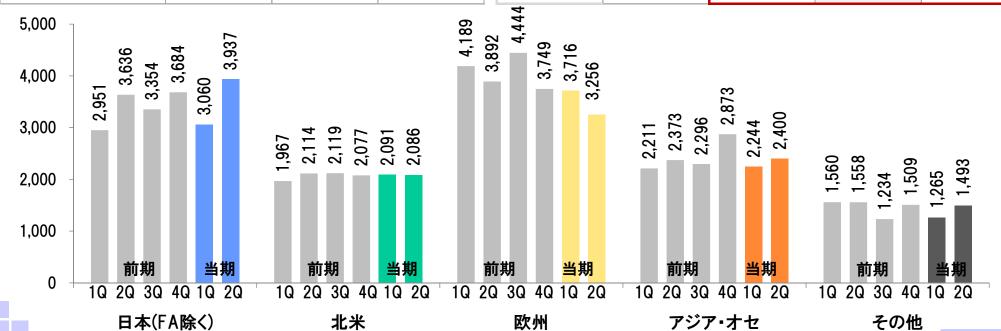
(2020年3月期上期 実績対比)



6

	2019年3月期					
(単位:百万円)	第1Q	第2Q	上期			
■日 本	2,951	3,636	6,587			
(FA除く)	2,951	3,636	6,587			
■北 米	1,967	2,114	4,081			
(現地通貨/\$)	(18.0M\$)	(18.9M\$)	(37.0M\$)			
■ 欧州	4,189	3,892	8,082			
(現地通貨/€)	(32.2M€)	(30.0M€)	(62.2M€)			
■ アジア・オセ	2,211	2,373	4,585			
■ そ の 他	1,560	1,558	3,119			
合 計	12,879	13,576	26,455			

i										
	2020年3月期									
	第1Q	第2Q	第2Q 上期		為替影響除く 増減率					
	3,974	4,834	8,809	33.7%	-					
	3,060	3,937	6,998	6.2%	-					
	2,091	2,086	4,178	2.4%	3.9%					
	(19.0M\$)	(19.4M\$)	(38.4M\$)	-	-					
	3,716	3,256	6,973	△13.7%	△7.7%					
	(30.0M€)	(27.3M€)	(57.4M€)	-	-					
	2,244	2,400	4,644	1.3%	11.7%					
	1,265	1,493	2,758	△11.6%						
	13,292	14,071	27,363	3.4%	6.8%					



要約貸借対照表(2019年9月30日現在)



									-	
(単位:百万円)					立:百	万円)	2019年 3月31日	2019年 9月30日	増減額	増減率
	現	金	及	び	預	金	11,994	8,309	△ 3,685	△30.7%
	受	取 手	形及	ひび	売 掛	金	9,442	9,443	0	0.0%
	た	な	货	p	資	産	18,023	18,389	366	2.0%
資	そ	の	他沒	允 動	資	産	2,660	2,323	△ 337	△12.7%
産	流	動	資	産	合	計	42,121	38,464	△ 3,656	△8.7%
の 対	有	形	固	定	資	産	10,724	10,409	△ 314	△2.9%
部	無	形	固	定	資	産	2,398	2,072	△ 325	△13.6%
	そ	の	他	の	資	産	3,219	2,418	△ 801	△24.9%
	固	定	資	産	合	計	16,341	14,900	△ 1,441	△8.8%
	Í				į	+	58,463	53,364	△ 5,098	△8.7%
	支	払手飛	多及び	買掛	金()	€1)	8,352	7,638	△ 713	△8.5%
	短	期借	大	金(×	2)	13,670	11,912	△ 1,757	△12.9%
負	そ	の	他	f 動	負	債	6,869	5,849	△ 1,019	△14.8%
債・	流	動	負	債	合	計	28,891	25,400	△ 3,490	△12.1%
純	長	期	fi	昔	入	金	9,564	9,346	△ 218	△2.3%
資金	そ	の	他個	1 定	負	債	996	1,017	21	2.2%
産の	固	定	負	債	合	計	10,560	10,364	△ 196	△1.9%
部	負		債	合		計	39,452	35,765	△ 3,687	△9.3%
	純	資	Z	ŧ	合	計	19,010	17,599	△ 1,410	△7.4%
	É	<u> </u>			į	†	58,463	53,364	△ 5,098	△8.7%
/ \ 1 /	4 \ =	7 = 2 43	<i> </i>	L A L.		/ \ 1/ 0) 1年市海汶	7	. A -L A -L.	

- ①流動資産合計 △3,656 現金・預金△3.685 運転資金の増加や 借入金の減少等、に見合う
- ②固定資産合計 △1,441 有形・無形固定資産△639 主に償却によるもの
 - その他の資産△801 繰延税金資産の減少 積立保険金の減少、等
- ③流動負債合計 △3,490 買入債務・短借金の減少△2,470 その他流動負債△1,019 引当金(賞与、製品保証)の減少 前受金等の減少
- 4 純資産の部△1,410 自己株式取得△711 為替換算調整等△699

キャッシュ・フロー

(2020年3月期 上期)





営業キャッシュ・フローの状況

EBITDA(>	1,724			
運転資金	△ 1,770			
税金、利払	税金、利払等			
合	計	△ 316		

投資キャッシュ・フローの状況

固定資産	△ 466	
固定資産	44	
定期預金0	払戻し等	538
合	計	117

財務キャッシュ・フローの状況

短•長期借入	△ 1,744	
配当金		△ 230
自己株式取	△ 780	
合	計	△ 2,754

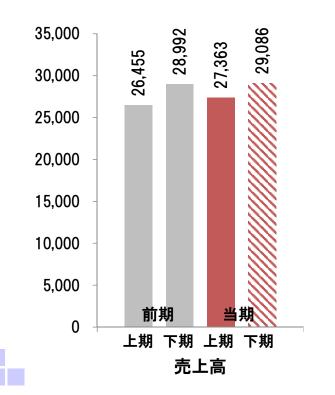


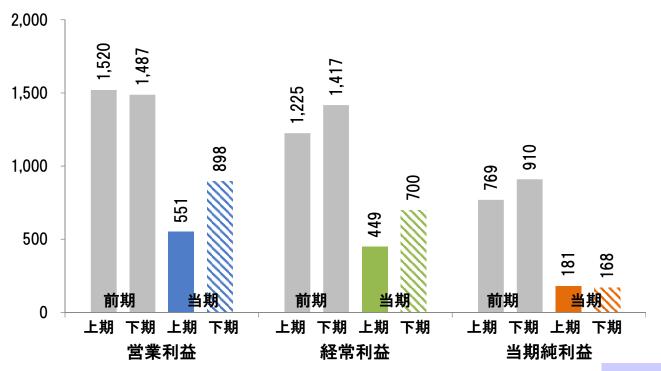
❖ 2020年3月期連結業績 通期予想

連結業績予想ハイライト (2020年3月期 実績対比)



		2019年3月期			2020年3月期 修正計画						
(単位:百万円)		上期	下期	通期	上期	増減率	下期 (予想)	増減率	通期 (予想)	増減率	為替影響除く 増減率
■売	上 高	26,455	28,992	55,448	27,363	3.4%	29,086	0.3%	56,450	1.8%	5.0%
■営業	美利 益	1,520	1,487	3,008	551	△63.7%	898	△39.6%	1,450	△51.8%	△22.0%
■経常	名利益 株主に帰属する	1,225	1,417	2,643	449	△63.4%	700	△50.5%	1,150	△56.5%	
	純利益	769	910	1,680	181	△76.4%	168	△81.5%	350	△79.2%	
為替	米ドル	110.27円	111.56円	110.91円	108.63円	△1.5%	107.00円	△4.1%	107.81円	△2.8%	-
(期中平均)	ユーロ	129.84円	126.97円	128.40円	121.41円	△6.5%	117.00円	△7.9%	119.21円	△7.2%	-

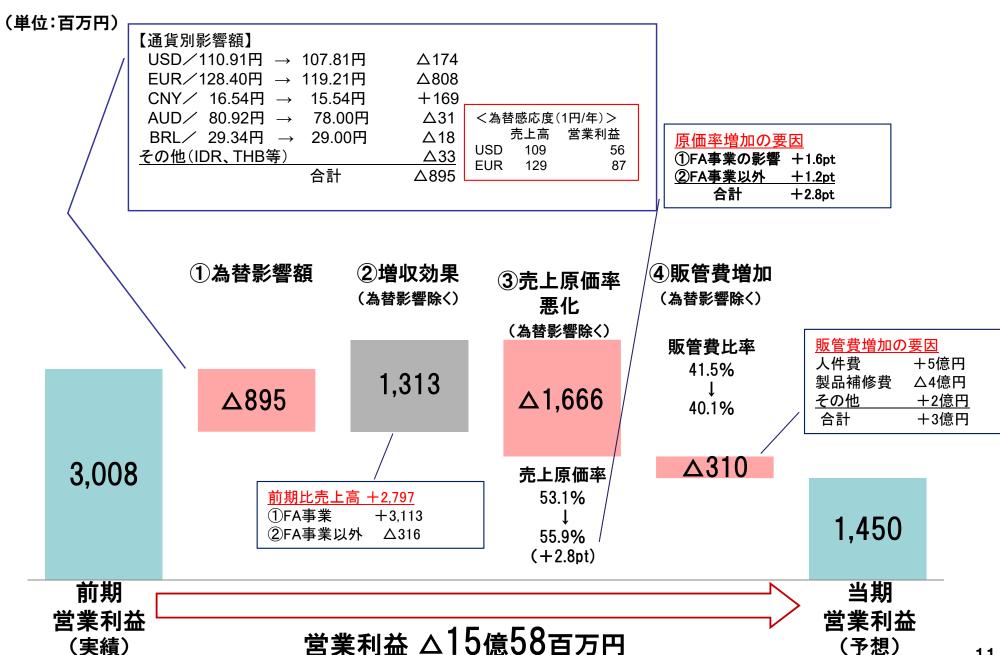




営業利益増減要因

(2020年3月期 実績対比)





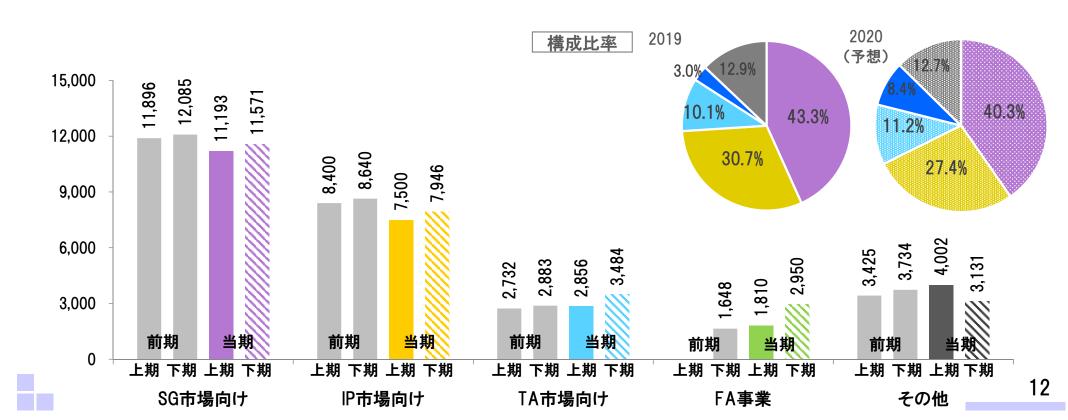
市場別売上高予想

(2020年3月期 実績対比)



	20	019年3月其	Ą
(単位:百万円)	上期	下期	通期
■ SG 市場向け	11,896	12,085	23,981
■ IP 市場向け	8,400	8,640	17,040
■ TA 市場向け	2,732	2,883	5,616
■ F A 事業	-	1,648	1,648
■ そ の 他	3,425	3,734	7,160
슴 計	26,455	28,992	55,448

	2020年3月期 修正計画										
上期	増減率	下期 (予想)	増減率	通期 (予想)	増減率	為替影響除く 増減率					
11,193	△ 5.9%	11,571	△ 4.2%	22,765	△ 5.1%	△ 1.8%					
7,500	△ 10.7%	7,946	△ 8.0%	15,447	△ 9.4%	△ 6.4%					
2,856	4.5%	3,484	20.8%	6,341	12.9%	19.1%					
1,810	_	2,950	79.0%	4,761	188.9%	-					
4,002	16.8%	3,131	△ 16.2%	7,133	△ 0.4%						
27,363	3.4%	29,086	0.3%	56,450	1.8%	5.0%					



エリア別売上高予想

(2020年3月期 実績対比)



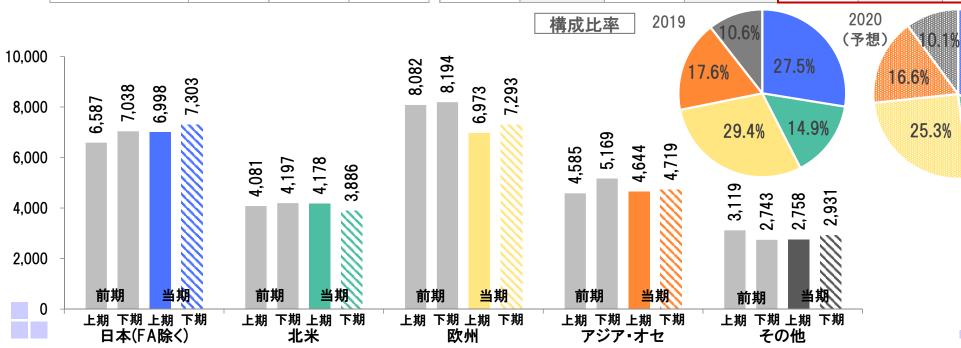
33.7%

13

14.3%

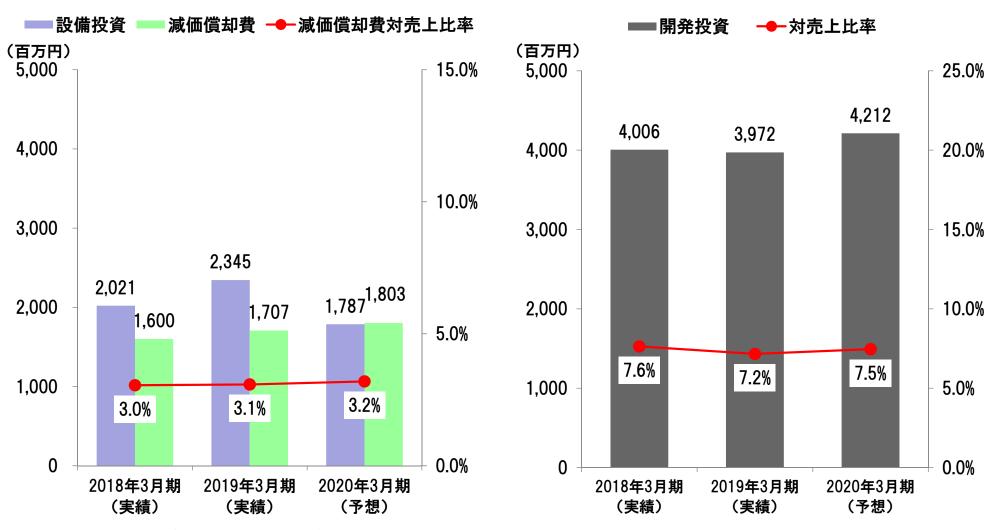
	2019年3月期					
(単位:百万円)	上期	下期	通期			
■日 本	6,587	8,687	15,274			
(FA除く)	6,587	7,038	13,626			
■北 米	4,081	4,197	8,278			
(現地通貨/\$)	(37.0M\$)	(37.6M\$)	(74.6M\$)			
■ 欧 州	8,082	8,194	16,276			
(現地通貨/€)	(62.2M€)	(64.5M€)	(126.7M€)			
■ アジア・オセ	4,585	5,169	9,754			
■ そ の 他	3,119	2,743	5,863			
合 計	26,455	28,992	55,448			

2020年3月期 修正計画							
上期	増減率	下期 (予想)	増減率	通期 (予想)	増減率	為替影響除く 増減率	
8,809	33.7%	10,254	18.0%	19,063	24.8%	-	
6,998	6.2%	7,303	3.8%	14,301	5.0%	-	
4,178	2.4%	3,886	△ 7.4%	8,064	△ 2.6%	0.9%	
(38.4M\$)		(36.3M\$)		(74.8M\$)			
6,973	△ 13.7%	7,293	△ 11.0%	14,266	△ 12.4%	△ 7.8%	
(57.4M€)		(62.2M€)		(119.6M€)			
4,644	1.3%	4,719	△ 8.7%	9,363	△ 4.0%	6.4%	
2,758	△ 11.6%	2,931	6.8%	5,690	△ 2.9%		
27,363	3.4%	29,086	0.3%	56,450	1.8%	5.0%	



設備投資、減価償却、開発投資予想





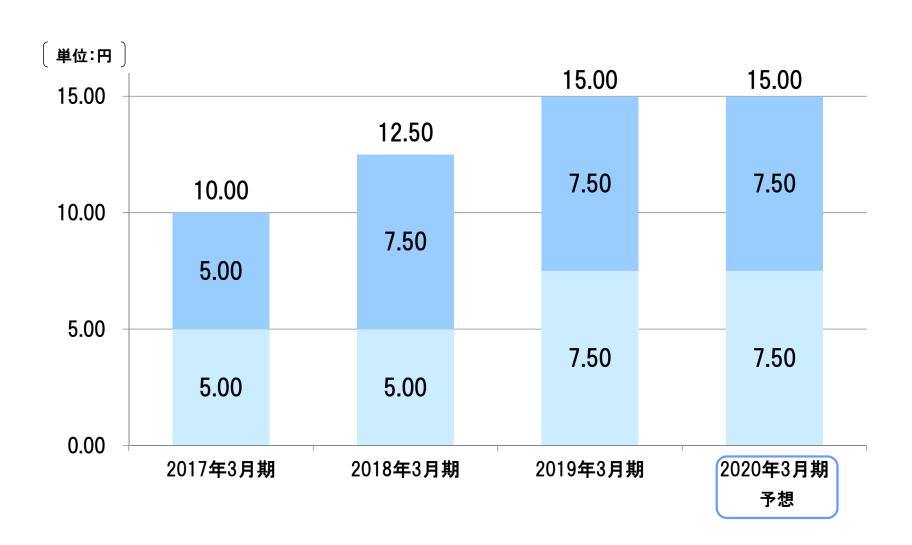
- ※ 主な設備投資計画(2020年3月期)
 - デモ機 3億87百万円
 - 機械装置(主にインク生産用) 3億42百万円
 - ソフトウェア・基幹システム 2億82百万円

- ※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。
 - 各会計年度の販管費における「研究開発費」は、18/3期23億30百万円、19/3期23億79百万円、20/3月期(予想)24億20百万円です。

配当予想



配当実績と当期予想



◇トピックス

SG向け新製品

- 1. JV300-130 Plus, CJV300-130
- Plus, CG-130FX Ⅱ Plus(2019年9月)
 - ✓ 新機能搭載で働き方改革を実現
 - ✓ 環境負荷・インクコストを低減

TA向け新製品

- 2. Tx300P-1800Mk II (2019年11月)
 - ✓ 1台2役のマルチプリンタ
 - ✓ ハイブリッドインク供給システム搭載

IP向け新製品

- 3. JFX200-2513EX(2019年5月)
 - ✓ 高付加価値・高生産性
 - ✓ 安定性•安全性
 - ✓ ユーザビリティ向上

TA向け新製品

- 4. TS55-1800(2019年3月)
 - ✓ TA市場向けミドルレンジモデル
 - ✓ 昇華転写インクジェットプリンタ
 - ✓ 最速135m²/hの高速プリント
 - ✓ 充実したオプション
- 5. FabCafe Tokyo
 - ✓ 国内最大級のフルカラー3Dプリントの展示会
 - ✓ 当社3Dプリンタでプリントされた作品を展示
- 6. 上田城3D模型寄贈
 - ✓ 上田城の3D模型を長野県上田市へ寄贈
 - ✓ 上田城認知度向上に活用

SG向け新製品

1. JV300-130 Plus, CJV300-130 Plus, CG-130FX II Plus



- 新機能搭載で働き方改革を実現
- 環境負荷・インクコストを低減

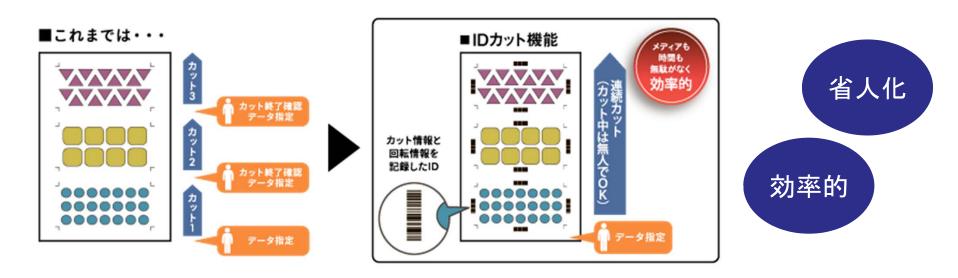
JV300-130Plus

(2019年9月発売)

1-1. 新機能搭載で働き方改革を実現

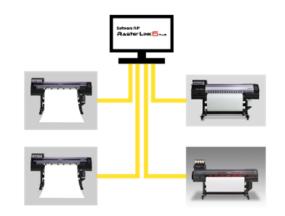


無人連続カットを可能にする「IDカット機能」を搭載



プリントされたID付きトンボをスキャンし、カットデータ読み込みとカットを自動で行う機能を搭載。

新接続方式「Ethernet接続」を追加



ネットワークケーブルを通じて プリンタにデータ送信可能な新接続方式。

より自由かつ効率的な作業環境を構築可能。

1-2. 環境負荷・インクコストを低減



エコインクカートリッジシステムを採用



プラスチックケースを再利用してお客様ご自身 で中身のインクパックを入れ替えていただける インクカートリッジを採用。



環境保全

プラスチック使用量軽減

効率的

インク容量の増加によりカートリッジ交換の手間も削減

経済的

インクコストを従来比15%削減

※SS21のインクカートリッジを、440mlカートリッジから600mlの「エコカートリッジ」に変更した場合

TA向け新製品

2. Tx300P−1800Mk II



(2019年11月発売)

- 1台2役のマルチプリンタ
- ハイブリッドインク供給システム搭載

2-1. 主な特長



1台2役のマルチプリンタ



Tx300P-1800MkII

布と紙の両メディアのプリントに対応。

布と紙それぞれに最適な搬送経路を変えること により、安定した高品質プリントを実現。

ハイブリッドインク供給システムを搭載

搭載するインク種類は 豊富なインク種から選択可能

生産性重視

1種類

2種類 (ハイブリッド式) インクの 組み合わせは 3種類

多様な用途に 対応

IP向け新製品

3. JFX200-2513EX



(2019年5月発売)

- 高付加価値・高生産性
- 安定性-安全性
- ユーザビリティ向上

3-1. 高付加価値・高生産性



半立体的で滑らかな2.5Dデータが簡単に作成できる新機能※



アイキャッチの高い文字





触ってみたくなるようなテクスチャ

※「2.5D Texture Maker」

ホワイト同時プリントの速度が向上、新プリントモード追加

新開発ヘッドユニットを採用

- ホワイト&カラーの同時プリントにも速度を落とさずに生産が可能
- ・ 従来機種比200%の生産性を実現

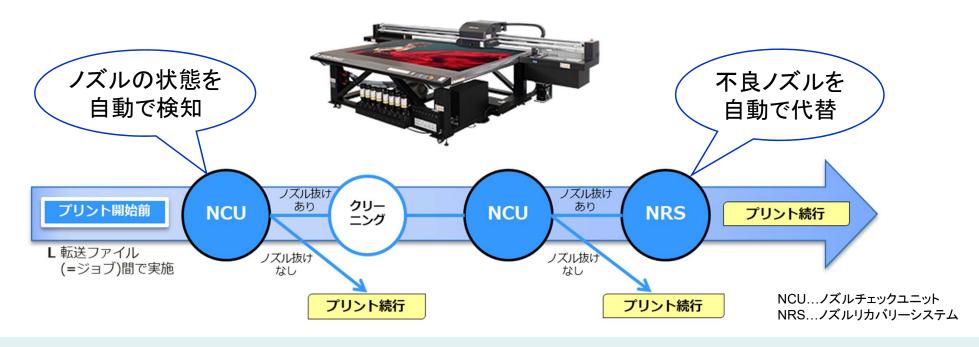
新プリントモード「Draftモード」を追加

- 最高35㎡/hの高速プリントが可能
- ・ 従来機種比140%の速度で生産可能

3-2. 安定性•安全性



ノズル抜けを自動検知して復旧可能



外部停止インターフェースとの連携で、異なる安全基準に対応可能



環境に合わせた安全対策とプリンタを連動可能

3-3. ユーザビリティ向上



バキューム制御用フットスイッチ追加で作業効率を向上



フットスイッチ

ベッド面にメディアを吸着させて安定的にプリントを行う ためのバキュームスイッチを、操作パネル側だけでなく フットペダルでもON/OFF操作が可能。

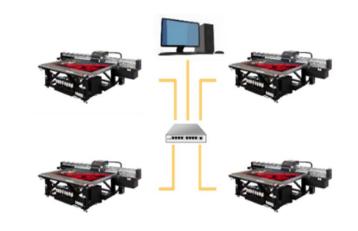


大判ボードのプリント時など 両手がふさがっている状態 での作業性が向上。

従来のUSB接続に加え、Ethernet接続対応

1台のパソコンから複数のプリンタと接続をする場合に 便利な接続方法。

オフィスのネットワーク環境にケーブルを追加するだけ なので敷設が容易。



TA向け新製品

4. TS55-1800



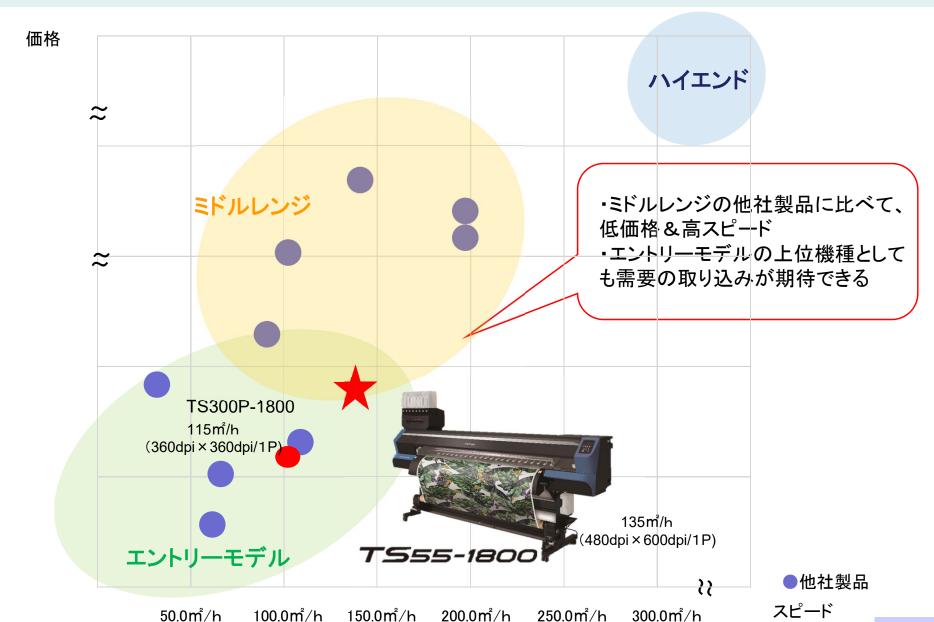
- TA市場向けミドルレンジモデル
- 昇華転写インクジェットプリンタ
- 最速135㎡/hの高速プリント
- 充実したオプション

4-1. 昇華転写プリンタのポートフォリオ

100.0m²/h



低価格&高スピード、需要の取り込みが期待



4-2. 新規オプションユニット



オプションにより「低コスト」・「長時間連続運転」が可能に

ミニジャンボロールユニット

- ✓ 高速・量産に対応
- ✓ 平米単価を抑え、メディア取 換によるダウンタイムを削減





10kgインク供給ユニット

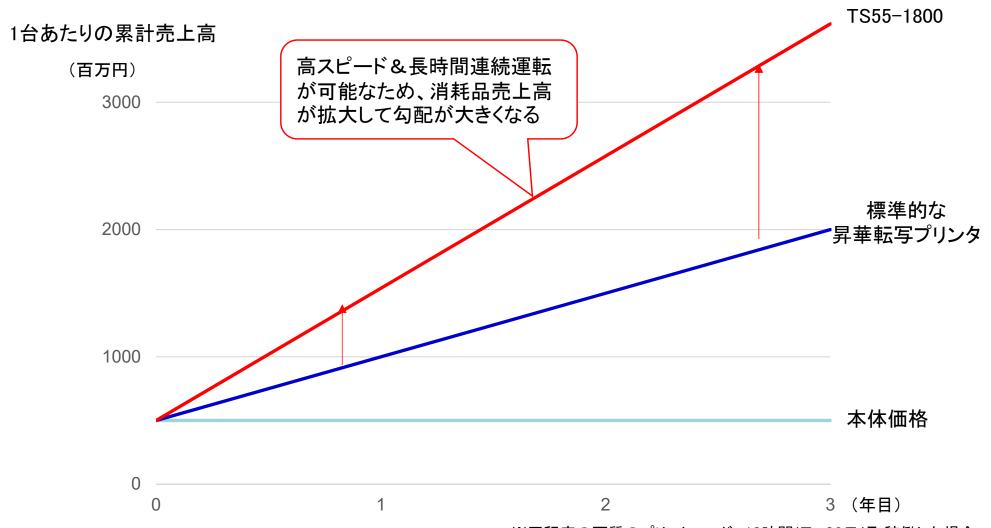
- ✓ 長時間連続運転に対応
- ✓ 大幅なランニングコストの削減、作業時間の短縮が図れる

4-3.消耗品ビジネス拡大のイメージ



高スピード&長時間連続運転により、消耗品売上高が拡大

消耗品(インク・転写紙)を含めた1台あたりの累計売上高



5. FabCafe Tokyo



- 国内最大級のフルカラー3Dプリントの展示会
- 当社3Dプリンタ「3DUJ-553」でプリントされた 作品を展示

5-1. FabCafe Tokyoの展示会に協賛



国内最大級のフルカラー3Dプリントの展示会



「透明も色も3Dプリントされた展示会」

日時:2019/8/23~2019/9/6

場所: FabCafe Tokyo

当社3Dプリンタ「3DUJ-553」でプリントされた作品を展示







ステンドグラス(左)や海中に漂う生物(右)の透明部分の表現が可能に。

6. 上田城3D模型寄贈



- 上田城の3D模型を長野県上田市へ寄贈
- 上田城認知度向上に活用

6-1. 上田城3D模型寄贈



2019年8月、上田城の3D模型を長野県上田市へ寄贈





当社3Dプリンタ「3DUJ-553」で出力した上田城の模型 左:上田城跡地形、右:南櫓

上田城認知度向上のため、イベントや教育機関で活用

3D模型は、上田市役所(1階入口横)に展示され 上田城認知度向上のためイベントや教育機関で活用。





本資料に関するお問合せ先

株式会社ミマキエンジニアリング

IR広報部

TEL(本社) 0268(80)0058

E-mail mimaki-ir@mimaki.com/IRサイト https://ir.mimaki.com/



[本資料お取扱い上のご注意]

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。